



あいあい

令和5年
6月号

令和5年度 荒川SC安全就業標語 » なれた道、いつもの角に危険がひそむ。

編集・発行：公益社団法人 荒川区シルバー人材センター 〒116-0012 荒川区東尾久4-32-7
Tel. 03-3810-1141 Fax. 03-3810-5750 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/arakawa>

会員数（理事会開催日：令和5年5月17日現在） 1,565人（男性：962人・女性：603人）

安全就業特集 安全管理委員会から皆様への注意喚起！



熱中症に気をつけましょう！

熱中症
予防！室内でも
熱中症に
注意を！

予防

①暑さを避ける！

- ・日傘や帽子を着用
- ・通気性のよい衣服を着用
- ・水や冷たいタオル等で体を冷やすなど

②こまめに水分・塩分を補給する！

症状

③熱中症の症状

- ・軽度：
めまい、立ちくらみ、大量の汗、生あくびなど
- ・中度：
頭痛、嘔吐、倦怠感、虚脱感、判断力低下など

対策

④熱中症の症状が見られたら応急処置を！

- ・涼しい場所や部屋に避難
- ・首の周り、脇の下、足の付け根を冷やす
- ・水分、塩分、経口補水液などを補給する

就業中の事故に気をつけましょう！



令和4年度中に事故が8件発生してしまいました。大きく分けると下記の表のようになります。

保険の種類	事故の状況	起因物	傷害の名称
賠償	作業終了後、納品時に破損	作業方法	—
傷害	左足を地面に着いた際、バランスを崩し転倒	運転の失敗	骨折
	対向自転車が該当自転車に衝突しバランスを崩し転倒	対向車の不注意	骨折
	点字ブロックにつまずき転倒	足元不注意	骨折
	階段を踏み外し滑落（2件）	足元不注意	骨折
	濡れたタイル床で足を滑らせ転倒し手を着く	濡れた床	骨折
	清掃作業後、眩暈がして意識を失う	環境	熱中症

上記のとおり、傷害事故のほとんどは「骨折」を伴っています。「通い慣れた」「作業し慣れた」など「慣れ」により注意不足となり事故に繋がっています。骨折してしまうと就業は勿論のこと、ご自身の生活にも支障が出てしまいます。ここで今一度「安全心得10カ条」を実践して、事故ゼロを目指しましょう。

昨年もお配りした熱中症予防用の帽子（白いメッシュキャップ）がありますので、ご希望される方はセンターまでお越しください。



第37回 川の手荒川まつりに参加

4月29日(土・祝)、南千住野球場で4年ぶりに来場者を入れて開催された第37回川の手荒川まつりに参加しPR活動を行いました。

当日は多くの来場者で賑わい、センターブース前でも一時は行列が出来るほどでした。今後も色々な機会を通じて、皆様にご理解とご協力を頂ける様なPR活動を続けて行きたいと思います。

(写真:鈴木・池田／文:鈴木)



センターの2階で一日サロンを再開しています

暫くお休みしていた「一日サロン」が月初の9:00～16:00で開催しています。コーヒーやお茶の用意（セルフサービス）がありますので、お気軽にお立ち寄りください。



第8回「もみじ会」ゴルフコンペを開催しました

4月25日(火)、好天に恵まれた屈指の難コース豊里ゴルフクラブに11名が挑戦しました。池あり距離ありで皆さん苦戦されましたが、優勝は2度目の参加で河原豊子さん、準優勝は池田さんでした。素晴らしいコースコンディションが好評で、皆さん再度挑戦したいとのお話をでした。

(文と写真:鈴木)

優勝した河原豊子さん▶



理事会だより

令和5年度第2回定例理事会(5月17日開催)

令和4年度事業報告ならびに決算報告が承認されるとともに、監事よりセンターの業務及び計算書類について適正に運営、表示されているとの令和4年度決算監査報告がありました。また、第13回定時総会の招集及び附議議案を決定しました。

今月は、新たに28名の入会が承認されました。令和5年4月分事業実績は、前年度同月と比較して、0.7%減少しました。

編集委員コラム

今年のGWは好天に恵まれ、観光地には多くの人が訪れ、コロナ禍前の水準に戻りつつある。このコロナ禍、感染症法上の分類を変えても、終息には程遠い。何か、みんなで「なかったこと」にしているだけのような気がする。H

